

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ・准教授
氏名 Name	藤家洋昭
専門分野 Academic Field	記述言語学

平成 28 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	チュルク語形態論				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words) 1. チュルク諸語（特にウイグル語等カルルクグループに属する言語）の接辞を中心にした形態（チュルク諸語はいわゆるこう着語に分類され、接辞が豊富である）を、比較的最近の理論的枠組みで記述する。接辞の中から、動詞形成接辞、動名詞形成接辞等を取りあげ、統語・意味との関連を考慮しつつ記述する。 2. チュルク諸語における複雑述語形成のメカニズムに関する研究。特に、複数の動詞からなる述語の意味合成のメカニズムを明らかにする。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学				
キーワード Keywords*2	形態論	語形成	チュルク語		